

新たな交通体系の検討を協力して進めます！

横浜市と川崎市が同じ時期に新たな交通体系の検討を行うにあたり、両市域に関わる交通網について、密接に連携協力しつつ効率的かつ効果的に検討を進めるため、本日覚書を交換しました。

1 経緯

横浜市は、平成 22 年 12 月に策定した「横浜市中期 4 か年計画 2010～2013」において「交通ネットワークの充実による都市基盤の強化」を掲げ、次世代の総合的な交通体系の構築に向けた検討を行うこととしています。

一方、川崎市は、平成 24 年度までに新たな交通体系に係る川崎市総合都市交通計画を策定するため、平成 22 年度から検討に着手したところです。

こうした中、両市が同じ時期に新たな交通体系の検討を行うにあたり、両市にまたがる「運輸政策審議会答申路線」及び「JR 南武線連続立体交差化」に関する検討・調査などについて、密接に連携協力するため、覚書を交換しました。

2 覚書の主な内容

(1) 情報交換

横浜市と川崎市は、両市域に関わる鉄道路線及び幹線道路などの交通体系について、適宜、情報交換を行います。

(2) 相互協力

横浜市と川崎市は、(1) の交通体系のうち、両市にまたがる「運輸政策審議会答申路線」及び「JR 南武線連続立体交差化」の検討・調査を行うにあたり、相互に協力していきます。

お問い合わせ先

横浜市都市整備局都市交通部都市交通課長	菅澤 重之	Tel 045-671-3515
川崎市まちづくり局交通政策室総合交通計画担当課長	藤原 徹	Tel 044-200-3546